

A年 大斎節第5主日

主日のテーマ 「わたしは復活であり、命である。」

特祷

全能の神よ、み子イエス・キリストは大祭司として来られ、その血をもって至聖所に入り、ただひとたび永遠の贖いを全うされました。どうかご自身を神に献げたキリストの血によって、わたしたちの良心を死に至る行いから清め、あなたに仕えさせてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン

旧約聖書 エゼキエル書 37:1-3,11-14

詩編 第130編

使徒書 ローマの信徒への手紙 6:16-23

福音書 ヨハネによる福音書 11:17-44

¹⁷さて、イエスが行って御覧になると、ラザロは墓に葬られて既に四日もたっていた。¹⁸ベタニアはエルサレムに近く、十五スタディオンほどのところにあった。¹⁹マルタとマリアのところには、多くのユダヤ人が、兄弟ラザロのことで慰めに来ていた。²⁰マルタは、イエスが来られたと聞いて、迎えに行ったが、マリアは家の中に座っていた。²¹マルタはイエスに言った。「主よ、もしここにいてくださいましたら、わたしの兄弟は死ななかつたでしょうに。²²しかし、あなたが神にお願いになることは何でも神はかなえてくださると、わたしは今でも承知しています。」²³イエスが、「あなたの兄弟は復活する」と言われると、²⁴マルタは、「終わりの日の復活の時に復活することは存じております」と言った。²⁵イエスは言われた。「わたしは復活であり、命である。わたしを信じる者は、死んでも生きる。²⁶生きていてわたしを信じる者はだれも、決して死ぬことはない。このことを信じるか。」²⁷マルタは言った。「はい、主よ、あなたが世に来られるはずの神の子、メシアであるとわたしは信じております。」

²⁸マルタは、こう言ってから、家に帰って姉妹のマリアを呼び、「先生がいらして、あなたをお呼びです」と耳打ちした。²⁹マリアはこれを聞くと、すぐに立ち上がり、イエスのもとに行った。³⁰イエスはまだ村には入らず、マルタが出迎えた場所におられた。³¹家の中でマリアと一緒にいて、慰めていたユダヤ人たちは、彼女が急に立ち上がって出て行くのを見て、墓に泣きに行くのだらうと思い、後を追った。³²マリアはイエスのおられる所に来て、イエスを見るなり足もとにひれ伏し、「主よ、もしここにいてくださいましたら、わたしの兄弟は死ななかつたでしょうに」と言った。³³イエスは、彼女が泣き、一緒に来たユダヤ人たちも泣いているのを見て、心に憤りを覚え、興奮して、³⁴言われた。「どこに葬ったのか。」彼らは、「主よ、来て、御覧ください」と言った。³⁵イエスは涙を流された。³⁶ユダヤ人たちは、「御覧なさい、どんなにラザロを愛しておられたことか」と言った。³⁷しかし、中には、「盲人の目を開けたこの人も、ラザロが死なないようににはできなかったのか」と言う者もいた。

³⁸イエスは、再び心に憤りを覚えて、墓に来られた。墓は洞穴で、石でふさがれていた。³⁹イエスが、「その石を取りのけなさい」と言われると、死んだラザロの姉妹マルタが、「主よ、四日もたっていますから、もうにおいます」と言った。⁴⁰イエスは、「もし信じるなら、神の栄光が見られると、言っておいたではないか」と言われた。⁴¹人々が石を取りのけると、イエスは天を仰いで言われた。「父よ、わたしの願いを聞き入れてくださって感謝します。⁴²わたしの願いをいつも聞いてくださることを、わたしは知っています。しかし、わたしがこう言うのは、周りにいる群衆のためです。あなたがわたしをお遣わしになったことを、彼らに信じさせるためです。」⁴³こう言ってから、「ラザロ、出て来なさい」と大声で叫ばれた。⁴⁴すると、死んでいた人が、手と足を布で巻かれたまま出て来た。顔は覆いで包まれていた。イエスは人々に、「ほどいてや

って、行かせなさい」と言われた。

※福音書は以下より引用しました。

聖書 新共同訳：(c)共同訳聖書実行委員会

Executive Committee of The Common Bible Translation

(c)日本聖書協会

Japan Bible Society , Tokyo 1987,1988